



2023 年

9

月号

発行日： 2023 年 8 月 27 日
発行者： カトリック横須賀三笠教会
TEL： 046-823-0042
FAX： 046-823-1031

e-mail： mikasa-church@aqua.ocn.ne.jp

しゃかいぼうえい こくさく うば じんけん
社会防衛という国策で奪われる人権

みかさきょうかい しゅにんしさい はまさきまさ み
三笠教会 主任司祭 浜崎眞実

よぼうほういけんこっかばいしょうせいきゅうそしょう けいそうちゅう ねん し であ
らい予防法違憲国家賠償請求訴訟の係争中(1998~2001年)に、ある詩に出会い
ました。「対策」という詩です。コロナ禍を振り返り、感染症対策のあり方やLGBT理解
ぞうしんほう にゆうかんほう もんだい かんが ほじよせん おも しょうかい とく ことし
増進法や入管法の問題を考える補助線としてはどうかと思い、紹介します。特に今年の
がつ にち かんとうだいしんさい ねん ふしめ とし まいとし がつ にち ぼうさい ひ
9月1日は関東大震災から100年の節目の年です。毎年9月1日は「防災の日」としてその
ぜんご ひなんくんれん じっし さいがい そな よ か じしん
前後に避難訓練などが実施されたり、災害への備えが呼び掛けられています。しかし地震や
さいがい な にほん ぐんたい けいさつ みんしゅう じけいだん つく
災害そのもので亡くなったのではなく、日本の軍隊、警察、そして民衆も自警団を作って
おお ちょうせんじん ちゅうごくじん ぎゃくさつ わす じじつ いま い もの
多くの朝鮮人や中国人を虐殺したことは忘れてはならない事実です。今を生きる者とし
れきし む あ さいがい そな おな だいじ
て、その歴史と向き合うことは災害への備えと同じくらい大事でしょう。そこでは、たまたま
ぎゃくたい ぎゃくさつ はたら とくべつ ひと こっか せきにと
虐待や虐殺を働く特別な人がいたというのではなく、国家の責任も問われています。
せんじつ かんとうだいしんさい ねんぶり どうこく あいごーてん かんしょう すると はっ
先日「関東大震災、100年ぶりの慟哭 アイゴー展」を鑑賞してきました。鋭くハツとさせ
さくひん あいさつばん つぎ しる
られる作品もいくつかありました。その挨拶文には、次のように記されていました。

ねん す
うやむやなまま100年が過ぎた。

かんとうだいしんさい じえのさいど お せいき す か なに
関東大震災とともにジェノサイドが起きて1世紀が過ぎたが、変わったことは何もない。
りやく ゆ さき うしな ただよ たましい いっせいき す いま せきにと けんりよくしゃ ついぼ
…略…行き先を失い漂う魂 たちは、一世紀が過ぎた今も責任ある権力者の追慕
しゃざい はんせい う かわバ ちくりん や なや あとち つづ
どころか、謝罪や反省も受けられず、川辺で、竹林で、焼けた納屋の跡地でさまよい続けて
いる。

りやく こっか そんざい せいとうか くに い ひと じゆう びようどう
 ……略…… 国家の存在が正当化されるのは、その国に生きるすべての人の自由・平等・
 あんぜん ほしろう かぎ こっか ひとびと せいかつ ほしろう
 安全を保障する限りにおいてのみです。つまり国家は人々の生活(いのち)を保障するとい
 こうてきせきになん ゆう あやま こくさく たいさく まぎやく おこな
 う公的責任を有しているのですが、誤った国策(対策)によって、真逆のことが行われて
 じじつ く かえ ねが たいさく
 きたことも事実です。そんなことが繰り返されることのないようにと願いながら「対策」という
 しよ
 詩を読んでみてください。

たいさく えーりっひ ふりーど
 「対策」エーリッヒ・フリード

| | |
|--------------------------------------|------------------------|
| もの ころ なまけ者を殺す | よ なか きんべん 世の中は勤勉になる |
| みにく ころ 醜いものを殺す | よ なか うつく 世の中は美しくなる |
| もの ころ おろか者を殺す | よ なか かしこ 世の中は賢くなる |
| びょうにん ころ 病人を殺す | よ なか けんこう 世の中は健康になる |
| かな もの ころ 悲しんでいる者を殺す | よ なか ゆかい 世の中は愉快になる |
| としよ ころ 年寄りを殺す | よ なか わかがえ 世の中は若返る |
| てき ころ よ なか ともだち 敵を殺す 世の中は友達ばかりになる | |
| わるもの ころす 悪者を殺す | よのなか 世の中はよくなる |

ねん がつ よてい
 2023年 9月の予定
 きょうかいいんかい
 教会委員会より

てんれいれき きょうじ かつどう
 < 典礼暦と行事・活動 >

- 9月 2日 (土) 福音宣 教会
- ねんかんだい しゅじつ ひそうぶつ たいせつ せかいきがんび
- 3日(日) 年間第22主日(被造物を大切に作る世界祈願日)
- きょうかいいんかい
- 教会委員会
- てんれいぶかい
- 典礼部会
- 10日(日)年間第23主日
- ねんかんだい しゅじつ
- 17日(日)年間第24主日
- まな こうざ きゅうやくぜんしよ よ はまさきし
- 11:00 学びなおし講座「旧約全書を読む」浜崎師
- きょうかいがっこう
- 教会学校

さんきょうかいごうどうついでみ さ そうげんじ
23日(祝、土)10:00 三教会合同追悼ミサ(曹源寺)

うてん みかさきょうかいせいどう
※雨天は三笠教会聖堂にて

ねんかんだい しゅじつ せかいなんみんいじゅういどうしゃ ひ
24日(日)年間第25主日(世界難民移住移動者の日)

まる こふくいんしよ よ ふくいんせんきょうぶかい
9:00 「マルコ福音書を読む」福音宣 教部会

まるやまけいこし こうえんかい お むか ころえ
11:00~12:45 丸山径子氏講演会「老いを迎えるための心得」

えいごみさ
15:00 英語ミサ

ごろ よこすか きちしゅうせきちいき けんがくかい
30日(土)13:00~15:00頃「横須賀 基地集 積地域の見学会」

たうらえきしゅうごう みかさきょうかいかいさん こうてんちゅうし
JR田浦駅集合、三笠教会解散 ※荒天中止

か きがっこう いちにち 夏季学校の日

がつ にち きん きょうかいがっこう か きがっこう
7月28日(金)教会学校の夏季学校がありました！！

はじめ参加者は8名で、素晴らしい出席率！！と思っておりましたが、当日はなんと3名…

それでも3名は楽しみにしていたので、出発しました。最初は教会巡りで、逗子教会へ。水上

神父様が温かく迎えて下さいました。子どもたちにやさしくお話を下さり、最後に写真

をパシャリ。そして八景島シーパラダイスへ Go！！八景島の駅から水族館まで意外と距離が

あり、ややお疲れ気味でしたが、ランチタイムで再び復活。水族館に入ると、さまざまなものに

興味津々。大きな水槽で泳ぐサメ、イワシの大群、ふわふわクラゲ、イルカのショー、魚に触る

など。館内を何周もして楽しんでいました。暑くてへとへとになりながら三笠教会に戻り、

アイスキャンディーを食べて、解散。それぞれが楽しんだ、夏の思い出となったことでしょう。

きょうかいがっこう
教会学校





ふくいんせんきょうぶかい し
福音宣教部会からのお知らせ

まな
1. 学びなおし

はまさき いま
浜崎さんからは、「今なにがおきている

のか?」ということで毎月の部会にはさまざま
まな じょうほう こんかい とく
情報 をいただいておりますが、今回は特

にふたつの情報を紹介したいと思います。

たきざわぶじん す いえす かぶしき
A. 滝澤武人「好きやねん、イエス！」株式
がいしゃよべる ねん がつ
会社ヨベル(2022年10月)

はまさき ほん よ
浜崎さんが「この本はどこを読んでもおな

じだよ」と言うとおりの、著者がこの本で熱く

かた 語るているのはただひとつ「マルコから始ま

あつしじ ふうんしすこ ふうんしすこ
り、アッシジのフランシスコ、フランシスコ・

ざびえる まぎー てれさ いえす
ザビエル、マザー・テレサとつづく『イエス

しゅぎ まるこ たいきょく しんがく
主義』であり、「マルコの対極に、『神学』と

りろん こうちく だいいちぎ
いう理論を構築することを第一義とした

ぱうろ きりすときょう れきし
パウロがおり、キリスト教の歴史はこの

ぱうろしゅぎ ほうこう なが い
『パウロ主義』の方向に流されてきたと言え

よう」と著者は言います。

ひかくしみんせんげんうんどう よこすか よこすか
B. 非核市民宣言運動・ヨコスカ ヨコスカ

へいわせんたん ぼこう ねん よこすか こうぼ
平和船団「母港50年 横須賀の空母がして

きたこと」(2023年7

がつ にちせいさくかていばん
月10日製作過程版)

しりょうていじ はまさき
これは資料提示だけで、浜崎さんからは

とくだん せつめい おも
特段の説明はなかったと思うけれども、こ

しりょう い
の資料が言わんとすることはあきらかです。

かくへいき も こ し こうぎ
核兵器の持ち込みは「死をもって抗議する」

とき ながのしちよう ぎかい だんげん
と時の長野市長が議会で断言したにもかか

かわらぬ かくへいき も こ べい
わらず、核兵器の持ち込みをともなった米

くうぼ べいげんしりよくうぼ ぼこう か
空母さらには米原子力空母の母港化が
しちよう しぎかい ようにん しみん そし
市長・市議会に容認され、市民もこれを阻止
ねん けいか じじつ
できないまま50年が経過したという事実で
す。

じぶん い ふこうへい
しかし、自分のことを言わないと不公平だ
かんが わたし よこすか う よこすか
と 考 え ます。私 は横須賀に生まれ、横須賀
そだ がつじようよこすか
で育ち、1か月以上横須賀をあげたことはな
ねん わたし じんせい かだい
いけれども、76年の私の人生がこの課題
こうさ いちど
と交差したことはただの一度もなかったと
みと
認めないわけにはいきません。

はまさき がつごう
浜崎さんは「みかさニュース8月号」で19
ねん がつ きりすとしゃごうどうへいわしゅうかいご
84年6月のキリスト者合同平和集会後の
で きようかい とも ある きようかい
2. 出かける教会・共に歩む教会になろう

よこすかきち きちしゅうせきちけんがくかい
これがヨコスカ基地だ！ ……基地集積地見学会……

だい かいきち まちよこすか かんが つど
第1回基地の街ヨコスカを考 える集い

がつ にち ど じ たうらえきかいさつぐちしゅうごう じ みかさきょうかいかいさん
9月30日(土)13時、JR田浦駅改札口集合、15時、三笠教会解散

ながうらこう み
あなたは長浦港を見たことがありますか。
しがいち はな とくべつ かんこう
市街地からは離れており、特別の観光
すぽっと よこすかしみん し
スポットもないので、横須賀市民でも知って
ひと すく
いる人は少ないでしょう。みなさんは
よこすかせん れっしゃ よこすかえき はい ちよくぜん
横須賀線の列車が横須賀駅に入る直前の
かいじようじえいたい かんせんぐん ぞん
海上自衛隊の艦船群はよくご存じでしょう
じつ かいじようじえいたい しせつぐん てまえ
が、実は海上自衛隊の施設群はその手前の
ながうらこうぜんたい ひろ
長浦港全体に広がっているのです。

わたし ながうらこう たうらえきたいがん ちゅうがく
私は長浦港の田浦駅対岸にあった中学・
こうこう ねんかんかよ いちねんまえ
高校に6年間通っていたので、一年前の
げんちけんがくかい さんか へんか ま
現地見学会に参加したときにこの変化を目
あ ねんまえ
の当たりにし、あぜんとしました。60年前、

しないでもこうしん しゃしん しょうかい みかさきょうかい
市内デモ行進の写真を紹介し「三笠教会
しんと さんか ひと
の信徒で参加した人もおられるのではない
い たし しゃしん
でしょうか」と言っています。確かに写真には
はまおしきょうさま すがた うつ
なつかしい浜尾司教様の姿が映っている
でも おこな
ので、このデモが行われたことはまぎれも
じじつ みと わたし じぶん
ない事実だと認めるけれど、私には自分も
ふく ひと おも
含めてそんな人がいたとはどうてい思えませ
ん。

す いえす ぼこう ねん
「好きやねん、イエス！」と「母港50年」とは
たが かんけい ほん じつ
互いになんの関係もない本だけれども、実
ふか おも
は深いところでつながっているように思え
てなりません。

かいじようじえいたい かんせん
海上自衛隊の艦船はいるにはいしましたが、
ながうらこう い
長浦港と言えればわれわれにとっては、
なんびようようほげいせんだん きち ねん かい せんだん
南氷洋捕鯨船団の基地で、年に1回、船団
しゅつこう しゅつこう
が出港するときには、出港していく
きゃっチャボート みおく おんがく わんない な
キャッチャボートを見送る音楽が湾内に鳴
ひび じゅぎよう
り響いて授業どころではありませんでした。
こんかい がくえん
それがなんと今回わが学園は
かいじようじえいたいじようほうせんたー
海上自衛隊情報センターとなっていたのです。
まえお なが こんかい きちもんだい
前置きが長くなりましたが、今回、基地問題
たいおう しみんぐるーぶ ちから か かい
対応の市民グループの力を借りて3回
しりーず きち まちよこすか かんが つど
シリーズの「基地の街ヨコスカを考 える集
きかく しゅし ひやくばん
い」を企画しました。趣旨はひとつ「百聞は

「一見に如かず」体験学習でヨコスカを知ろ
うです。その1回目がこの「基地集積地見学会」
です。横須賀港湾部が、いかに
海上自衛隊施設から米海軍基地に至る、と
ぎれることのない軍事施設・基地集積地とな
っているのかをこの目で確かめようというも
のです。

JR田浦駅から三笠教会まで2時間の
ウォーキング・コースです。一年前、脊柱管
狭窄症患者の私でもなんとか歩けたの
で、歩きやすい服装なら問題ないと思いま
す。ただ前回はJR田浦駅から京急安針塚
駅まででしたが、今回は安針台公園まで登

り、港湾全体を一望したのち、三笠教会ま
で歩こうということなので、距離は少しある
もしれません。

「横須賀駅から三笠教会まではよく知って
いるけど、軍事施設なんてないんじゃない」
と言うかもしれませんが、このコースこそは
旧大日本帝国海軍横須賀鎮守府の玄関
通り、今は別の施設に姿を変えている
帝国海軍関連施設が軒を連ねている場所
であり、われらが三笠教会も海軍関連の
「三笠会館」だったのです。

「基地の街ヨコスカを考える集い」のスケジュールは次のとおりです。

●見学地が形成されたバックグラウンド学習会(第2回集い):11月11日(土)

●学習体験の交流会(第3回集い):2月10日(土)

そのほか、原則、土曜午後に開催予定の次のイベントを企画しています。

●元敬和学園大学教授 藤野 豊さん講演会:12月(開催日未定)

……人権週間にあたりハンセン病差別について考える……

●回勅ラウダート・シを学ぶ会(3回シリーズ、開催日未定)

3. 交流会

福音宣教会部会定例会:毎月第1土曜、10:00~12:30

教会には「会議」や「仕事」は設定されているけれども、「交流の場」は設定されていないよ
うに感じます。前から「当部会の定例会はオープンです」と言ってきたけれども、うまく伝わ
らなかったような気がするので、改めて「交流の場」としての定例会をお伝えします。毎回
お知らせしているとおり、定例会は「学びなおし」と「出かける教会の企画」からなりたって
います。会議はしていますが、月一回の打ち合わせで足りるわけではなく、定例会は毎回、

せいがい けつちやく う て しょうらいかだい こうりゅうかい
正解がなく、結着もなく、打つ手もない将来課題をめぐる交流会のようなものです。
こうりゅう もと ひと さんか ま
交流を求める人の参加をお待ちします。

め お たか お
(名生 尚雄)

きち まちよ こそか へいわ かんが
基地の街ヨコスカで平和について 考える
げんぱくし い み せんごてんのうせい ひばくちながさき へいわ
原爆死の意味づけと戦後天皇制をめぐる ― 被爆地長崎と「平和」 ―
しのぎき み お こ こうえんかいほうこく
篠崎美生子さん講演会報告(2023. 8. 12)

ふくいんせんきょうぶかい
福音宣教部会

こうえんご こうし かこ さわかい も
講演後の講師を囲んでの「茶話会」は盛り
あがり、主催者としては時間が気になって、
しゅさいしゃ じかん き
切りあげざるを得ませんでした。それほどみ
なさんなにかひとこと言わざるを得ない
て一ま おも しのぎき
テーマだったのだと思います。わたしも篠崎
きょうじゅ ろんぶん よ しのぎき
教授の論文は読んでいましたが、篠崎
み お こ じっさい こうえん き かくべつ
美生子さんの実際の講演を聞くのは格別の
ことでした。
こうえんかいよくじつ しゅじつ み さ せっきょう なか
講演会翌日の主日のミサの説教の中で
はまさきしんぶさま しょうかい
浜崎神父様がすでに紹介されたことばで
すが、どうしてもここに書き残したく、お許し
いんよう
をいただいて引用させていただきます。そ
めいじがくいんだいがくきょうようきょういくせんたー
れは、明治学院大学教養教育センターの
しのぎきみ お こ さいと がくせい
篠崎美生子さんのサイトに「学生への
めっせーじ だい つぎ ぶんしょう
メッセージ」と題してのっている次の文章
です。

ひと ほ ほ かんが ちから
「人が誉めるものを誉めるのに、考える力
はいりません。でも、人が誉めるものを批判
するためには、たくましい思考力と勇気が
ひつよう だいがくじだい ちから
必要です。大学時代に、ぜひそのような力
を身につけてください。」
さいしょ よ む
最初に読んだときから、われわれに向けられ
めっせーじ おも
たメッセージと思えてなりません。またこの
こうえん
たび、講演にあわせてわれわれへの
めっせーじ かって
メッセージをいただきたいという勝手なお
ねが たい しのぎきみ お こ つぎ
願いに対して、篠崎美生子さんから次の
ぶんしょう こんご
文章をいただきました。今後ともわれわれ
あゆ あとばいす
の歩みにアドバイスをいただきたいという、
かって きぼう
これまた勝手な希望をいただきながらひとま
わか おも ほんとう
ずお別れしたいと思います。本当にありが
とうございました。

め お き
(名生 記)

たしゃ ものがたり
他者の物語

ねん だいがく ねん べきん たんきりゅうがく
1986年、大学1年で北京に短期留学した
いま ちが おや
ときのこと、今と違って zoom もなく、親と

しのぎきみ お こ
篠崎美生子
れんらく ゆうびんきょく こくさいでんわ
連絡をとるには郵便局から国際電話をか
かたことい か
けねばなりません。片言以下の

ちゅうごくご でんわ にほん まどぐち く かえ
中国語で「電話」「日本」と窓口で繰り返して
いたとき、見知らぬ初老の中国人男性が
にほんご たす
日本語で助けてくれました。はっとするほど、
おめただにほんご おも わたし
折り目正しい日本語でした。思わず私はいきおこ
勢い込んで、「おじさんはどうしてそんなに
にほんご じょうず たす
日本語がお上手なのですか」と尋ねましたが、
おじさんは答えませんでした。少し悲しそうな、
それでいて私をいたわるようなやさしい目をして、
そのまますま去ってしまいました。
とうじ せんご ねん わか ひ
当時は戦後41年、おじさんの若き日が、
まんしゅうじへん にちゅうせんそう いた じだい なか
満州事変から日中戦争に至る時代の中に
あったことに気づいたのは、帰国してずっと
あと
後のことでした。

いま ときどき わたし せ
今でも時々、私を責めなかったおじさんの
め おも だ
目を思い出します。そしておじさんがどんなふう
にほんご まな そうぞう
に日本語を学んだのだろうと想像します。1945年、
ねん きゅう まんしゅう にほんじん
旧「満洲」にいた日本人は150万人以上、
まんにいじょう しゃんはい ねん
上海でも1943年には10万人以上の日本人が
まんにいじょう にほんじん す
住んでいたということです。北京も日本軍の
べきん にほんぐん せんりょうか
占領下にありました。

なか
その中で、おじさんはしかたなく日本語を身につけた
にほんご わたし たす
のかもしれない。そして、その日本語で、私を助けてくれた
おも
のではなからうか、と思うのです。

ことし せんご ねん なつ せんそう い
今年で戦後78年、この夏も、戦争を生き抜いた
ぬ かたがた はなし てれび しんぶん せつ
方々のお話、テレビや新聞で接することが
きちよう
できました。それはとても貴重です。でも、「日本人」
にほんじん ひとびと
ではない人々が、どのようにして1930年代～40年代
ねんだい ねんだい い の
を生き延びてこられたのかについて、日本のマスコミは
にほん ますこみ
ほとんど語りません。お決まりの「8月ジャーナリズム」
かた き がつ
と評される理由は、そうしたところにもあるのでは
じゃーなりすむ ひょう りゅう
ないでしょうか。

にほん せんそうひがい かがいせきにん そうさい
日本の戦争被害を、加害責任と相殺すべき
にほんじん いた
というのではありません。「日本人」の痛みを
おも は おな むすう
思いを馳せるのと同じように、無数の「おじさん」
じんせい みみ かたむ
の人生にも耳を傾けたいのです。サマリア人を隣人
さまりあじん りんじん いえす
とするイエスなら、たぶん、そのように
かんが おも
考えるのではないかとも思います。

きょうかいみ にちしき ごせいたい ぱん 【教会ミニ知識】ご聖体(パン)

がつ にち みかさきょうかい ほごしゃ
8月13日に三笠教会の保護者である
せいぼまりあ いわ せいぼひしょうてん みさ
聖母マリアを祝って聖母被昇天のミサがさ
みさ はつせいたい
げられ、そのミサでは初聖体がおこな
せいぼひしょうてん さいじつ がつ にち
れました。聖母被昇天の祭日は8月15日
ひ せいたい じゅんきようしゃ
ですが、この日はご聖体の殉教者
たるちしお きねんび
タルチシオの記念日でもあります。
たるちしお ろーまていこくじだい せいき
タルチシオはローマ帝国時代の3世紀に



アレクサンドル・ファルギエール 作

Alexandre Falguière

い いたりあ しょうねん どうじ きりすと
 生きたイタリアの少年です。当時はキリスト
 きょう だんあつ きりすときょう
 教が弾圧されていたため、キリスト教の
 しんこう も ひとびと かたこんべ ひそ
 信仰を持った人々はカタコンベなどに密か
 あつ いの ささ せいたい う
 に集まり、祈りを捧げ、ご聖体を受けていま
 たるちしお せいたい はこ やくわり
 した。タルチシオはこのご聖体を運ぶ役割
 しさい う しゅうかい さんか しんじゃ
 を司祭から受け、集會に参加できない信者
 とど せいたい
 のもとへ届けていました。しかし、ご聖体を
 はこ とちゅう いし う ころ
 運んでいる途中で、石で打ち殺されて
 じゅんきょう いし う さいちゅう
 殉教しました。石で打たれる最中も
 せいたい むね だ まも
 ご聖体を胸に抱いて守り続け、
 うば しょうぞうが ちょうこく
 奪わせなかったといわれ、肖像画や彫刻は

むね せいたい だ すがた
 胸にご聖体を抱いている姿になっていま
 きくちいさおだいしきょう とうきょうだいしきょう く
 す。菊地功大司教（東京大司教区）の
 れいめい
 霊名でもあります。
 にほん きょうかい しんじゃ せいたい
 日本の教会では、信者がご聖体を
 て う じぶん くち はこ
 手のひらで受け、自分で口に運ぶことが
 ゆる にほん とおと て
 許されています。日本では尊いものを手
 う しぜん りゆう
 に受けるのが自然であるという理由でこの
 てきおう みと ちよくせつ
 適応は認められたそうです。しかし、直接
 くち う ひと くち さず
 口に受けたい人には、口に授けなければなり
 てんれいほうし まね みさ しゅうかい
 ません。（「典礼奉仕への招き—ミサ・集會
 さいぎ やくわり だい はん
 祭儀での役割—」第2版p156）

とりびあ ごせいたい たね ぱん ぱん
【トリビア】御聖体は種なしパン？ それともふかふかパン？
 つぎ しょうかい せいたい ぱん たね ぱん ぱん
 次に紹介するのは、ご聖体のパンは種なしパンか、ふかふかパンのどちらなのかについて
 すずきしんいちしんぷ せいぼうろかい せつめい どうかいほーむ ページ きりすときょうちえぶくろ ねん
 の鈴木信一神父（聖パウロ会）の説明（同会ホームページの「キリスト教知恵袋」2022年
 がつ にち
 11月16日）です。

か とりっくきょうかい せいきょうかい しょう ぱん しゅるい こと
 カトリック教会と正教会とでは、使用しているパンの種類が異なるというのはほんとうで
 こと しゅるい ぱん しょう さいだい りゆう いえすさま さいご ばんさん すぎこし しょくじ
 す。異なる種類のパンを使用する最大の理由は、イエス様の最後の晩餐が過越の食事であっ
 りかい
 たと理解するかしないかにあります。

か とりっくきょうかい さいご ばんさん すぎこし しょくじ りかい すぎこし しょくじ
 カトリック教会は、最後の晩餐を過越の食事であったと理解します。過越の食事では
 たね ぱん もち ごせいたい たね ぱん とうぜん かんが
 種なしパンしか用いませぬから、御聖体も種なしパンにして当然だと考えます。いっぽう
 せいきょうかい さいご ばんさん すぎこし しょくじ りかい つうじょう
 正教会は、最後の晩餐は過越の食事ではなかったと理解します。ですから通常のふかふか
 ぱん もち とうぜん かんが
 パンを用いて当然だと考えます。

よんふくいんしよ なか またい まる ころ か さんふくいんしよ さいご ばんさん すぎこし しょくじ
 四福音書の中の、マタイ、マルコ、ルカの三福音書においては、最後の晩餐は過越の食事だ
 めいげん よ はねふくいんしよ さいご ばんさん すぎこし しょくじ
 ったと明言されています。いっぽうヨハネ福音書では、最後の晩餐は過越の食事ではなかつ
 だんげん ふくいんしよ せいりつねんだい かんが またい まる ころ か
 たことが断言されています。福音書の成立年代を考えると、マタイ、マルコ、ルカがそろって、
 さいご ばんさん すぎこし しょくじ い さいご か よ はねふくいんしよ せんぱい
 最後の晩餐は過越の食事だったと言っているのに、最後に書かれたヨハネ福音書は、先輩の
 きろく ま こう ひてい さいご ばんさん すぎこし しょくじ か
 記録を真っ向から否定して、最後の晩餐は過越の食事ではなかったと書いたのです。どちら

じじつ じじつ はんだん がた いえす
 が事実で、どちらが事実でないかは、判断し難いものがあります。ただ、どちらにせよ、イエス
 さま し すぎこしさい むす りかい てん きょうつう さいご ばんさん すぎ
 様の死を過越祭と結びつけて理解しているという点では共通しています。最後の晩餐と過
 こしさい き はな きじゅつ よはね じつ ふた むす つ
 越祭を切り離して記述しているヨハネでも、実はこの二つはしっかりと結び付けられています。
 よはねふくいんしよ いえすさま し すぎこしさい ほふ こひつじ し りかい
 ヨハネ福音書では、イエス様の死は過越祭のために屠られる小羊の死として理解されている
 のです。

いじょう よはねふくいんしよ でんとう う つ せいきょうかい またい まるこ
 以上のことから、ヨハネ福音書の伝統を受け継いでいるのが正教会で、マタイ、マルコ、
 るか でんとう う つ かとりっくきょうかい い しょだいきょうかい
 ルカの伝統を受け継いでいるのがカトリック教会だと言えるでしょう。もっとも初代教会
 においては、ふかふかパンを用いるカトリック教会もあり、逆に、種なしパンを用いる
 せいきょうかい きたいたりあ みの きょうかい ばん もち
 正教会もありました。北イタリアのミラノの教会において、ふかふかパンが用いられていた
 し じだい くだ かとりっくきょうかい たね ばん
 ことはよく知られています。しかし時代が下るにしたがって、カトリック教会では種なしパン
 せいきょうかい もち きそく
 が、正教会ではふかふかパンが用いられることが規則となりました。

かとりっくきょうかい たね ばん もち せいきょうかい ばん もち
 カトリック教会が種なしパンを用いるのも、正教会がふかふかパンを用いるのも、どちら
 せいしよ もと きょうかい でんとう い みかさ に ゆー す へんしゅういん かわしまみちお
 も聖書に基づく教会の伝統だと言えます。 (「三笠ニュース」編集委員 川嶋理夫)

しんと きんきょう
 信徒の近況

よはね うつみ よしひこ ねん がつ にち きてん
 ヨハネ 内海 淑彦さん 2023年8月22日 帰天

